

ベルサール八重洲 周辺地図



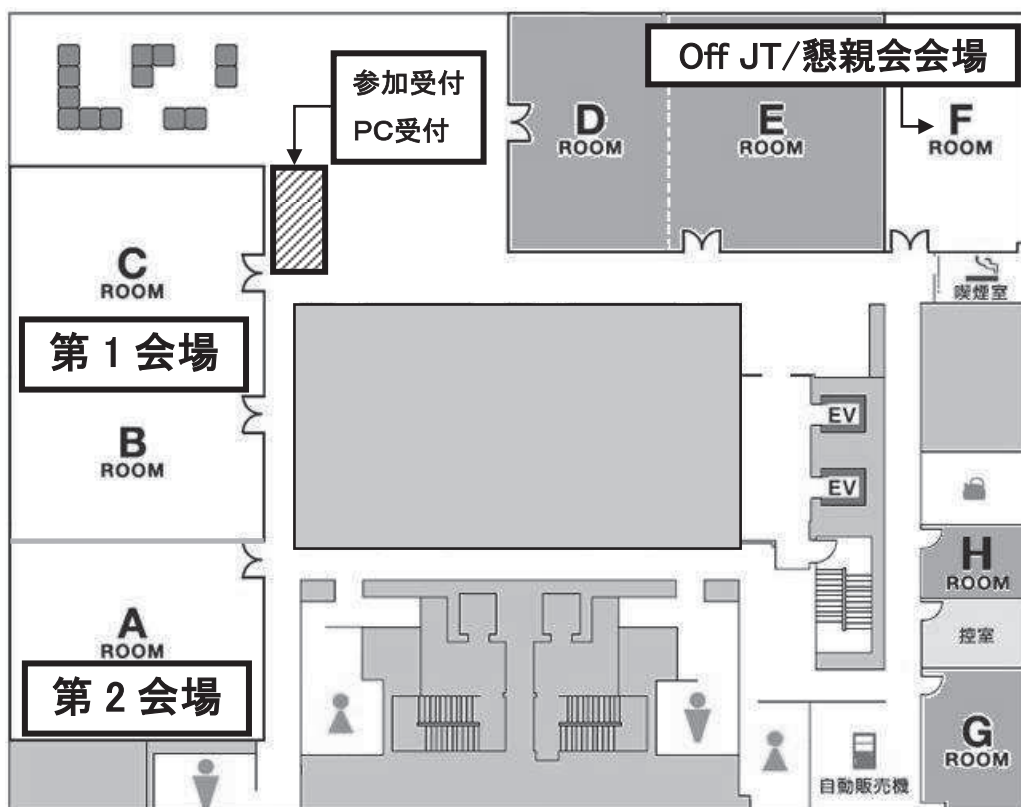
■最寄り駅

「日本橋駅」A7 出口 直結（東西線・銀座線・浅草線）、「東京駅」八重洲北口 徒歩 3 分（JR 線・丸ノ内線）

■所在地・連絡先

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 2 階 TEL:03-3548-3770

2F 会場図



ご参加の方へ

1) 参加受付は 11:00 より開始いたします。

当日受付の方は、「参加受付」にて参加費をお支払いの上、ネームカード(領収書付き)をお受け取りください。

事前参加登録をされた方は、「事前参加受付」にてネームカード(領収書付き)をご用意しております。

2) 参加費

研修医・学生の方は事前参加登録・当日受付ともに「参加受付」にて証明書を必ずご提示ください。

区 分	事前参加登録	当日参加受付
医師	5,000 円	7,000 円
企業	10,000 円	10,000 円
メディカルスタッフ(技師・看護師ほか)	2,000 円	3,000 円
研修医・学生	無料	無料

3) 懇親会

18:10 より開始いたします。

懇親会費は当日受付のみとなります。会場前にてお支払いください。

皆様お誘い合わせの上、どうぞご参加ください。

区 分	懇親会費
医師・企業	2,000 円
メディカルスタッフ(技師・看護師ほか)・研修医・学生	1,000 円

4) ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます(駐車券の発行はございません)。

5) 会場内では、音の出る機器の電源を切るか、マナーモードをご利用ください。

6) 本研究会では、クールビズを推奨しております。ノージャケット、ノーネクタイ、カジュアルな服装でお越しください。

7) CVT(血管診療技師)認定資格更新のための単位が 5 単位取得できます。出席の証明となりますので、ネームカードを更新時まで必ず保管してください。

座長・演者の先生方へ

＜座長の先生へ＞

担当セッションの開始 10 分前までに次座長席にご着席ください。

定刻通りの進行にご協力・ご配慮くださいますようお願いいたします。

＜演者の先生へ＞

発表開始 30 分前までに「PC 受付」にて発表データの登録、試写を行ってください。

発表開始 10 分前までに次演者席にご着席ください。

定刻通りの進行にご協力・ご配慮くださいますよう、発表時間は厳守でお願いいたします。

＜ご講演の時間規定＞

	セッション名	1 演題・症例あたり時間
A	ステントグラフト 大動脈瘤	発表 20 分(質疑応答含む)
B	エビデンスセッション 本邦の PAD データを紐とく	発表 10 分+質疑応答 5 分
C	止血セッション	発表 20 分+質疑応答 5 分
D	衝撃波による側副血行路増大治療～CLI の集学的治療を考える～	発表 40 分(質疑応答含む)
E	病院対抗クイズ大会！	－
F	公募セッション 反省症例	発表 8 分+質疑応答 5 分*
G	公募セッション ALI症例、末梢用ステントグラフト、薬剤溶出性バルーンセッション	発表 8 分+質疑応答 5 分*
H	支えるのは私たち！～メディカルスタッフから見たチーム医療の現状と問題点～	発表 10 分+質疑応答 5 分
I	CVT セッション	発表 30 分(質疑応答含む)
J	技師セッション	発表 10 分+質疑応答 5 分
K	PAD に対する集学的治療	発表 30 分(質疑応答含む)
L	メディカルスタッフによるCLI症例検討会	発表 20 分(質疑応答含む)

* その後、時間内で討論

＜PC 発表データについて＞

1) 「PC 受付」開設場所、時間：講演会場前、11:00～17:20

2) 「PC 受付」では、データの修正はできませんので、あらかじめご了承ください。

「PC 受付」では、データをダウンロードし、メディアはその場で返却いたします。なお、発表のためにダウンロードをしたデータは会期終了後に、学会事務局にてすべて消去いたします。

3) PC 持ち込みの場合は、「PC 受付」にてデータの確認のみを行い、ご自身で会場内へ運んでいただきます。会場内にありますオペレータに PC をお渡しいただき、セッション終了後にご自身でのお引取りをお願いいたします。

4) データ持ち込みもしくは PC 持ち込みにて受け付けます。

下記の各持ち込みの際の注意事項をご参照ください。

	データ持ち込み	PC 持ち込み
Windows	○	○
Macintosh	×	○

【データ持ち込みの際の注意事項】

①フォントは、Windows 版 Microsoft PowerPoint に標準搭載されたものをご使用ください。

※上記指定外のフォントを使用した場合、文字、段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。

②動画がある場合はご自身の PC をご持参ください。

③Windows で作成したご発表データは USB、CD-R のご持参でも受付可能です。データのみご持参の場合、万一、PowerPoint へのリンクが切れてしまった時の対応策として動画・音声のオリジナルファイルもご持参ください。

④Macintoshをご使用されている場合には、ご自身の PC を持参された場合のみの受付とさせていただきます。Mac のスリープモードは解除してください。

【PC をご持参いただく際の注意事項】

①会場内での接続コネクタは、D-sub 15pin タイプです。PC の外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換コネクタが必要な場合は、必ずご自身でご用意ください。

②AC アダプターは必ず各自ご持参ください。

③接続トラブルなどの場合に備え、バックアップデータを必ずお持ちください。

タイムテーブル

	第 1 会場 (Room B+C)	第 2 会場 (Room A)	Off JT/懇親会 (Room F)
11:40	11:00 受付開始		
11:45	開会の挨拶		
12:00	A:【ステントグラフト 大動脈瘤】 座長：原田 裕久 演者：戸谷 直樹、高山 利夫		
12:25	B:エビデンスセッション 【本邦のPAD データを紐とく】 座長：墨 誠、鈴木 健之 コメンテーター：松本 春信、 梅本 朋幸 演者：渋谷慎太郎、熊倉 久夫、 宇都宮 誠、山口 徹雄、候 聡志	12:30	12:00-14:00 Off-the-Job Training (OJT)【第1部】 担当：金子健二郎 講師：尾原 秀明、 工藤 敏文、戸谷 直樹
13:00		H:【支えるのは私たち！ ～メディカルスタッフから見た チーム医療の現状と問題点～】 座長：登坂 淳、内山 英俊 コメンテーター：小川 普久、 松原健太郎、藤村 直樹、飛田 一樹 演者：染谷 元樹、種山かよ子、 宮崎 綾香、杉本 友紀、 佐藤 和子、瀧原 純	
13:40	C:止血セッション 座長：遠田 譲 演者：井上 政則、山田 典弘	14:00	
14:00		I:CVT セッション 座長：山内 靖隆 演者：橘内 秀雄	
14:30	D:【衝撃波による側副血行路増大 治療～CLI の集学的治療を考える～】 座長：長谷部光泉 演者：太良 修平	14:30	
15:00			
15:10	E:病院対抗クイズ大会！ 司会：金子健二郎、大森 槇子	15:40	14:00-16:00 Off-the-Job Training (OJT)【第2部】 担当：金子健二郎 講師：尾原 秀明、 工藤 敏文、戸谷 直樹
15:40		J:技師セッション 座長：遠田 譲 演者：武田 和也、橋本 純一	
16:00	F:公募セッション 【反省症例】 座長：服部 努、千葉 義郎 コメンテーター：白須 拓郎、 仲間 達也、大久保博世	16:10	
16:50		K:【PAD に対する集学的治療】 座長：小久保 拓、宇都宮 誠 演者：水野 篤、長崎 和仁	
17:00	G:公募セッション 【ALI 症例、末梢用ステントグラフト、 薬剤溶出性バルーンセッション】 座長：前田 剛志、平野 敬典 コメンテーター：豊福 崇浩、 重城健太郎、山内 靖隆	17:10	
17:50		L:メディカルスタッフによる CLI 症例検討会 座長：亀井真由美、浦山 佳代 演者：坂田久美子、本多 飛鳥	
18:00	閉会の挨拶	17:50	
			18:10～ 懇親会

※A～L：セッション記号

プログラム

開会の挨拶	第 1 会場 (Room B+C)	11:40-11:45
--------------	--------------------------	--------------------

当番世話人： 朴 澤 耕 治 （新東京病院 心臓内科）

セッション A 【ステントグラフト 大動脈瘤】	第 1 会場 (Room B+C)	11:45-12:25
--	--------------------------	--------------------

座長： 原 田 裕 久 （東京都済生会中央病院 外科）

「戸谷先生のステントグラフトいろは」

演者： 戸 谷 直 樹 （東京慈恵会医科大学附属柏病院 血管外科）

「パークローズデバイスを用いた経皮的ステントグラフト留置術の実際」

演者： 高 山 利 夫 （東京大学 血管外科）

セッション B エビデンスセッション【本邦の PAD データを紐とく】	第 1 会場 (Room B+C)	12:25-13:40
--	--------------------------	--------------------

座長： 墨 誠 （埼玉県立循環器・呼吸器病センター
心臓血管外科(血管外科)）

鈴木 健 之 （東京都済生会中央病院 循環器科）

コメンテーター： 松 本 春 信 （自治医科大学附属さいたま医療センター 心臓血管外科）

梅 本 朋 幸 （東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科）

「FP バイパスレジストリ」

演者： 渋谷 慎 太 郎 （済生会横浜市東部病院 血管外科）

「自施設での経験」

演者： 熊 倉 久 夫 （北関東循環器病院 血管病センター）

演者： 宇 都 宮 誠 （東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

「本邦の PAD の evidence OMOTENASHI と TOMA-CODE」

演者： 山 口 徹 雄 （武蔵野赤十字病院 循環器科）

「部位別末梢動脈疾患に対する血管内治療の予後～Toma-Code Registry から読み解く～」

演者： 候 聡 志 （東京大学医学部附属病院 循環器内科）

セッション C 止血セッション	第 1 会場 (Room B+C)	13:40-14:30
----------------------------------	--------------------------	--------------------

座長： 遠 田 譲 (メディカルスキャニング)

「内臓動脈瘤の治療について」

演者： 井 上 政 則 (慶應義塾大学医学部 放射線診断科)

「治療のテクニック(仮)」

演者： 山 田 典 弘 (水戸済生会総合病院 循環器内科)

セッション D 【衝撃波による側副血行路増大治療 ～CLI の集学的治療を考える～】	第 1 会場 (Room B+C)	14:30-15:10
---	--------------------------	--------------------

座長： 長 谷 部 光 泉 (東海大学医学部 専門診療学系画像診断学／
東海大学医学部附属八王子病院 画像診断科)

演者： 太 良 修 平 (日本医科大学 心臓血管集中治療科)

セッション E 病院対抗クイズ大会！	第 1 会場 (Room B+C)	15:10-15:40
-------------------------------------	--------------------------	--------------------

司会： 金 子 健 二 郎 (新百合ヶ丘総合病院 血管外科)

大 森 慎 子 (東京慈恵会医科大学 血管外科)

セッション F 公募セッション【反省症例】	第 1 会場 (Room B+C)	15:40-16:50
--	--------------------------	--------------------

座長： 服 部 努 (相模原協同病院 血管外科)

千 葉 義 郎 (水戸済生会総合病院 循環器内科)

コメンテーター： 白 須 拓 郎 (総合病院 国保旭中央病院 外科)

仲 間 達 也 (東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科)

大 久 保 博 世 (北里大学 心臓血管外科)

「Outback による SFA 血行再建後早期に閉塞をきたした一例」

演者： 西 江 亮 祐 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科血管外科)

「安静時疼痛を訴える高齢女性の細径浅大腿動脈にステント留置を行なったが再狭窄を繰り返している 1 例」

演者： 関 本 康 人 （東京医療センター 外科）

「SMA 瘤に対し VIABAHN を留置後、SMA 閉塞をきたした一例」

演者： 市 野 瀬 剛 （東京医科歯科大学 血管外科）

「VIABAHN 留置後に留置部疼痛と発熱を来した症例」

演者： 相 原 英 明 （筑波メディカルセンター病院 循環器内科）

「重症下肢虚血に対する bridge therapy としての EVT」

演者： 神 谷 悠 紀 （慶應義塾大学 外科(一般・消化器)）

セッション G 公募セッション【ALI症例、末梢用ステントグラフト、 薬剤溶出性バルーンセッション】	第 1 会場 (Room B+C)	16:50-17:50
---	--------------------------	--------------------

座長： 前 田 剛 志 （東京慈恵会医科大学附属病院 血管外科）

平 野 敬 典 （済生会横浜市東部病院 循環器内科）

コメンテーター： 豊 福 崇 浩 （東京医科歯科大学 血管外科）

重 城 健 太 郎 （東京女子医科大学 循環器内科）

山 内 靖 隆 （総合高津中央病院 循環器内科）

「当院における四肢急性動脈閉塞症の検討」

演者： 藤 井 琢 （さいたま市立病院 血管外科）

「総大腿動脈を含む複合閉塞病変に対して Hybrid 治療が奏功した一例」

演者： 下 河 原 達 也 （東京歯科大学市川総合病院 外科）

「食道癌右頸部リンパ節郭清術後の皮弁壊死・感染による腕頭動脈の出血に対し Viabahn™ を留置し危機回避ができた一例」

演者： 葛 井 総 太 郎 （土浦協同病院 血管外科）

「最近経験した坐骨遺残動脈の跛行 2 症例に対する EVT」

演者： 松 岡 聡 志 （新東京病院 心臓内科）

セッション H 【支えるのは私たち！～メディカルスタッフから見た チーム医療の現状と問題点～】	第 2 会場 (Room A)	12:30-14:00
--	------------------------	--------------------

座長： 登 坂 淳 (河北総合病院 心臓・血管センター 循環器科)
 内 山 英 俊 (土浦協同病院 血管外科)
 コメンテーター： 小 川 普 久 (聖マリアンナ医科大学 放射線医学講座)
 松 原 健 太 郎 (慶應義塾大学 外科)
 藤 村 直 樹 (東京都済生会中央病院 血管外科)
 飛 田 一 樹 (湘南鎌倉総合病院 循環器科)

演者： 染 谷 元 樹 (河北総合病院 臨床検査技師)
 種 山 か よ 子 (湘南鎌倉総合病院 ME 室)
 宮 崎 綾 香 (東京医科大学茨城医療センター 臨床工学部)
 杉 本 友 紀 (慶應義塾大学病院 看護師)
 佐 藤 和 子 (済生会中央病院 看護師)
 瀧 原 純 (総合病院土浦協同病院 理学療法士)

セッション I CVT セッション	第 2 会場 (Room A)	14:00-14:30
------------------------------------	------------------------	--------------------

座長： 山 内 靖 隆 (総合高津中央病院 循環器内科)

「エコーの EVT 手技への応用」

演者： 橘 内 秀 雄 (総合高津中央病院 臨床検査科)

セッション J 技師セッション	第 2 会場 (Room A)	15:40-16:10
----------------------------------	------------------------	--------------------

座長： 遠 田 譲 (メディカルスキニング)

「放射線防護」

演者： 武 田 和 也 (榊原記念病院 診療放射線技師)

「MRI」

演者： 橋 本 純 一 (東京医科大学茨城医療センター 放射線部)

セッション K 【PAD に対する集学的治療】	第 2 会場 (Room A)	16:10-17:10
--	------------------------	--------------------

座長： 小 久 保 拓 （江戸川病院 血管外科）
宇 都 宮 誠 （東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

「緩和について」

演者： 水 野 篤 （聖路加国際病院 心血管センター）

「PAD に対する集学的治療(仮)」

演者： 長 崎 和 仁 （下北沢病院 足病総合センター 血管外科）

セッション L メディカルスタッフによるCLI症例検討会	第 2 会場 (Room A)	17:10-17:50
---	------------------------	--------------------

座長： 亀 井 真 由 美 （東海大学医学部附属病院 看護部）
浦 山 佳 代 （吉川内科医院 看護師）

「CLI に至った血液透析患者のフットケア ～専門病院との連携と CVT ナースの今後の課題～」

演者： 坂 田 久 美 子 （津みなみクリニック 看護師）

「CLI における下腿動脈エコーによる解剖学的亜型検出の有用性」

演者： 本 多 飛 鳥 （新東京病院 臨床検査室）

Off-the-Job Training (OJT)	Off JT 会場 (Room F)	12:00-14:00 14:00-16:00
-----------------------------------	---------------------------	--

担当： 金 子 健 二 郎 （新百合ヶ丘総合病院 血管外科）
講師： 尾 原 秀 明 （慶應義塾大学 外科）
工 藤 敏 文 （東京医科歯科大学 血管外科）
戸 谷 直 樹 （東京慈恵会医科大学附属柏病院 血管外科）

内容： ・シミュレーターによる EVT トレーニング
・ETOSS を用いた CTO 貫通ガイドワイヤーテクニックのトレーニング
・フローモデルを使用したコイル塞栓トレーニング

協賛企業： 朝日インテック J セールス株式会社

（五十音順） Cardinal Health Japan 合同会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社セレノバス事業部

株式会社メディコン

閉会の挨拶	第 1 会場 (Room B+C)	17:50-
-------	-------------------	--------

当番世話人： 工 藤 敏 文 （東京医科歯科大学 血管外科）